



東京豊工会誌

大分県立大分工業高等学校豊工会東京支部

49

発行日/令和2年(2020年)5月31日

初回発行 平成6年(1994年)

発行責任者/岐部寿則 編集/電気科幹事会

連絡先・事務局 幹事長 守田晶一

郵便 350-1115 埼玉県川越市野田町1丁目21-34

令和2年度

東京豊工会総会・大同窓会は中止



2019年9月20日 会員懇親行楽会「豊洲市場見学会」参加の皆様

会長挨拶

会長 岐部 寿則 (39R)



東京豊工会会員の皆様にかかれましては、ご健勝の事と存じます。しかしながら、全国的に新型コロナウイルスの猛威を受けて、明日はどのような状況になるのか大変心配です。一説によれば「戦争より

恐ろしい状況」だと言われるほどです。昨年7月6日新国立競技場を臨む日本青年館ホテルで、令和元年の総会・大同窓会を開催し皆様と楽しい時間を過ごし、「来年も開催致しますので健康に留意してご出席願います」との言葉が空虚なものになってしまいました。

この状況下ではと、役員との集合も出来ないなか、メール等で連絡を取りながら意見の集約を図り、今年の「総会・大同窓会」は中止を決断致しました。なお、令和2年度は昨年度に準じた活動を継続していく方針でございますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

昨年の総会後の豊工会の活動としては、9月の「雷会研修見学会」、「豊洲市場見学会」、10月の「第20回ゴルフ大会」、11月の「Rの会」、「霜月会」と、参加者も多く活動方針の計画通りに進んでいました。しかし、年明けて「毘沙門会」を開催するべく渋谷の場所も抑えていたのですが、急遽中止と致しました。(次ページへ)

目次

2019年9月20日 会員懇親行楽会「豊洲市場見学会」／	
会長挨拶	表紙
「東京豊工会総会・大同窓会」報告	P1
母校近況 母校校長ご挨拶/豊工会本部情報 本部長ご挨拶	P2
豊工会本部情報(事務局便り)	P3
ゴルフクラブ/毘沙門会/湘南会/霜月会	P4
東京お化けの会/雷会・2019年実施報告と2020年の計画について	
Rの会/東京豊工会ホームページ紹介	P5
私の近況報告	P6～8

広告のページ/広告掲載募集	P9～10
会計監査 退任に当たって/就任挨拶	P11
母校貢献活動 2019年6月3度目の出前授業講話に行ってきました	P11～12
会員電子メールインタビュー	P12
東京豊工会年会費納入者一覧	P13
神奈川大分県人会での活動	
大友宗麟を「NHK大河ドラマ」への支援活動	P14
会員懇親行楽会の報告とお知らせ/住所変更時のご連絡のお願い/編集後記	P15

(以下、前ページより)

2月の役員会は開かれましたが、その後はメールやTELを頼りに役員間の意見集約を行い、竹中副会長を編集長として会誌第49号が無事発行出来た事は大変嬉しく思います。前号とは若干違った内容になって居るかもしれませんが、豊工会の会員の動向を思いながら読んで頂ければと願っています。

過日、豊工会本部総会も中止との連絡が入りました。来年の再会を待ち望み皆様のご健勝を祈念し、1日も早くこの新型コロナウイルスが収束出来る事を願って止みません。



「令和元年度 東京豊工会総会・大同窓会」報告

令和元年度の「東京豊工会総会・大同窓会」は、昨年7月6日（土）神宮外苑の日本青年館ホテルで開催されました。大分から赤嶺本部会長ご夫妻・母校の原校長、その他来賓の方々を迎え総勢80名を超える規模となりました。一部の総会に続き、二部の懇親会では例年通りのプログラムで盛り上がり、建築科新卒者の閉会の挨拶で散会となりました。残念ながら今年は中止になりましたが、令和3年の総会・大同窓会を楽しみに、皆様元気にお過ごし下さい。

昨年のスナップ



岐部会長挨拶



本部・赤嶺会長挨拶



谷脇さん(26A)の音頭で乾杯



平成31年新卒の塩田さん・田原さん・岡田さんと三重野顧問



ミュージシャン・福田詠一郎さん(H21R)



塩田さん(H31A)による閉会挨拶

令和2年度の「東京豊工会総会・大同窓会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の対応のため、中止と致します。

母校の近況 校長ご挨拶

大分工業高等学校
校長 原 勇 人



こんにちは、大変ご無沙汰しております。昨年7月6日（土）の総会の折には、岐部会長さまを始め、東京豊工会の皆さまに大変お世話になりました。心からお礼を申し上げます。

さて、4月7日から新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言対象地域として、東京都や神奈川県を含む、7都府県が指定されました。関東地区にお住いの会員の皆さま方におかれましては、外出自粛など不便な生活を強いられ、ご心労により体調を崩される方が出ていないか心配しております。

本校も、3月初めから新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休業となり、約1か月余り生徒のいない学校での業務を粛々と進めて参りました。生徒のいない学校は、静まり返った教室や誰もいない校庭など、私たちが今まで経験したことのない異常な光景が残像となり、正常な感覚さえ奪っていくような強いストレスを感じました。

しかし、大分県では、病院でのクラスター発生もありましたが、感染者の急激な増加が見られないこ

とから、「感染確認地域」ではあるものの、4月8日からの学校再開が決定されました。

今週、校内放送での始業式や来賓不在の入学式など、学校での「3密（密閉・密集・密接）」を避ける対策を講じながら、何とか新学期がスタートしました。学校内での感染防止のための消毒など、今までになかった仕事が増える中、コロナウイルスとの戦いは、今後も続きますが、我々の叡智を結集してこの戦いに勝利できるよう教職員、生徒とともに頑張る所存です。

東京豊工会の皆さまにおかれましても、この有事を無事に乗り越え、再び総会等で元気なお姿を拝見できることをご祈念申し上げ、近況報告とさせていただきます。



令和元年 体育大会

豊工会本部 会長ご挨拶

会長 赤嶺 昭 (41M)



東京豊工会の会員の皆様お元気でしょうか。

日頃より豊工会本部へのご協力心より感謝申し上げます。昨年は豊工会発足「110周年記念式典 祝賀会」を、6月22日大分オアシスホテルで300人を超える会員来賓をお迎えして盛大に執り行いました。ご出席頂きました皆様方に心より感謝申し上げます。

豊工会は明治42年に発足致しました。私達の先輩は明治、大正、昭和、平成と「技術の力」で日本の発展に大きく寄与して参りました。現在は技術のみならず、商業、サービス、スポーツ、芸能、政治とあらゆる分野で活躍をしております。大変素晴らしい組織です。

同窓会組織の大きな目的は二つあります。一つは

会員の親睦と交流。二つ目は母校で頑張っている後輩の物心両面の援助です。会員の親睦と交流は、豊工会の発展と活性化に繋がります。ここ最近各支部に若い会員の加入の報告があり、豊工会の勢いを肌で感じております。

二つ目は少子化と人口減少により、全国で高校の統廃合が進んでおります。大分工業の名前をなくすことは絶対にしてはなりません。是非母校の発展のために今の子供達に頑張ってもらわなければなりません。その為の物心の援助がとても必要です。

これからもこの二つの目的に向かって豊工会は邁進をしていきます。

昨年110周年にあたり、同窓会の皆様方には多額の寄付を頂きました。紙面を借りてお礼を申し上げます。

最後に東京豊工会の益々の発展を祈念して挨拶いたします。

豊工会本部

事務局便り

東京豊工会の皆様には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素から豊工会活動にご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年6月に豊工会発足110周年記念総会・式典・祝賀会を盛大に開催し、東京からも沢山の同窓生の方々に参加いただきましたことに、感謝申し上げます。姫野富雄様(28R)には、豊後浄瑠璃を手製の琵琶で上演していただき、祝賀会に花を添えていただきましたことも感謝致します。学校創立100周年記念事業で建設された豊工会館が、約18年の時を経て外壁の痛みが激しく昨年の豊工会発足110周年記念事業として補修工事を実施致しました。皆様の寄付のおかげで、なんとか早いうちに補修工事を終えることができました。(写真参照)

秋に行われる体育大会は、OBS放送2週間かけて練習風景・学校内の風景等を取材し、2回

にわたり特集を組んで放送されました。(DVDをお送りしましたので皆さんで見てください。)TOSも番組で特集を組んでくれました。

今年の初めから全世界で猛威を振るい始めた「新型コロナウイルス」の影響で、学校現場でも3月の卒業式は縮小実施されましたが、それ以降は休校が実施されていました。4月から大分県の高等学校は再開されましたが、この原稿を書いている今日(4月16日(木))明日から5月6日(水)までの休校が決定致しました。

今日現在、支部総会も軒並み中止が決定されており、歯がゆい思いをしているところです。皆様方もお体に十分に注意していただきますようご祈念申し上げます。

豊工会本部事務局

専務理事 小笹修広(54C)



豊工会 赤嶺会長



110周年 記念式典の様子1



式典の様子2



姫野富雄さん(28R)による
豊後浄瑠璃熱演



豊工会館 外壁補修工事の様子



外観1



外観2

東京豊工会のゴルフ大会を実施（今回をもって閉会）

第20回目を迎えたゴルフ大会は、令和元年10月28日（月）千葉県野田市にある「紫カントリークラブあやめコース」で行われました。当日は秋晴れの好天に恵まれて風もなく、皆さん和気あいの楽しいゴルフを満喫しました。しかし今回は参加者が10名と少なく、常連の皆さん方も寄る年波に押されて



しまった大会となりました。従って参加の皆さん方と相談の結果、今大会をもって東京豊工会としての大会は「閉会」する

こととなりました。これまで参加の皆さん長い間有難うございました。今後はゴルフ仲間それぞれでゴルフを楽しみましょう!!!

- ・今回の成績 優勝 峰尾幸一 (41E)
準優勝 岐部寿則 (39R)
3位 利光憲士 (36C)
 - ・参加者 岐部寿則 (39R)・藤沢 孝 (35E)
染谷武雄 (34C)・倉掛敏行 (35M)
綿貫元恵 (37C)・安藤寅生 (39C)
峰尾幸一 (41E)・木戸 治 (45E)
久保田学 (53R)・利光憲士 (36C)
- 参加の皆さん ご苦勞様でした
(36C 利光憲士 記)

毘沙門会の開催は延期

土木科卒の第6回目を迎えた「毘沙門会」は、4月5日に渋谷「サカノバグラン」で開催を予定していましたが、今回はコロナウイルスの蔓延防止のため、開催を延期しました。

元気の仲間の顔が見られず、残念ですがコロナウイルスの終息を見て再度開催することにしましたので、それまで皆さん元気でお過ごし下さい。またご連絡致します。

(36C 利光憲士 記)

湘南会 「忘年懇親会」開催

令和1年12月7日（土）忘年会を兼ねて、懇親会を茅ヶ崎市駅南口前のマグロ居酒屋「さかなや道場」で開催しました。



参加者は10名ですが、その内高橋友治さん(33A)は、東京都三鷹市から駆けつけていただきました。

乾杯の後、美味しい魚料理を食べ、酒を酌み交わしながら、相互の近況報告を行いました。全員気心の知れた仲間なので、時間が経つにつれ、ワイワイガヤガヤ話に花が咲き、大いに盛り上がり、懇親を深めました。

今回参加出来なかった会員の皆様、今年も11月又は12月に懇親会を開催致します。是非参加いただきますようお願いいたします。又湘南地区以外の方々の参加も大歓迎です。心からお待ちしております。
湘南会 会長 藤沢 孝 (35E)

霜月会開催

令和元年11月30日（土）、九段下のホテルグランドパレス「千代田」に於いて霜月会を開催しました。参加者11名で和やかな雰囲気の中盛大に催されました。ご参加頂いた皆様に心より感謝申し上げます。

今年は川住哲美 (33K)、高橋友治 (33A)、後藤有三 (33M)、佐藤徳治 (36TM) の四人の方が傘寿を迎えました。ささやかながらお祝いのしるしとして寄せ書きを添えて色紙を贈りました。

霜月会は特段の企画を設けることはなく、折々の話題にふれ、談笑し、互いの近況を語り、旧交を温

めています。皆様の参加を心よりお待ちしております。次回の開催は令和2年11月の土曜日を予定しています。



参加者：下段左より
川住哲美、高橋友治、佐藤徳治、山本邦彦、
上段左より
森崎重喜、守田晶一、原田貞夫、藤沢孝、
本田稔基、石原満喜一、井上克明
会長 山本邦彦(32A) 幹事 森崎重喜(34K)

東京お化けの会

東京お化け会員の皆様、昨年は会の懇談会を場所決めがうまくいかず開催見送りとなり、お詫び申し上げます。

お化けの会の前に、東京豊工会大同窓会への出席のお願いをお聞きください。

昨年度、化学科会員の参加者は例年より大幅な減

少となり、寂しい限りの2名でした。

豊工会の中では化学科はどうなっているかとの指摘もあり、副会長の努力不足の結果となり申し訳ありませんでした。

本年度の大同窓会は、コロナウイルスのため中止となりましたが、次回の会にはご出席いただけますようお願い申し上げます。

副会長（化学科担当）石原満喜一（38K）

皆さんご参加ください

「雷会」2019年度実施報告

昨年は、発足以来16回目の研修見学会を9月6日（金）～7日（土）で、若杉会長以下13名の有志が参加して実施しました。初日に大宮の「鉄道博物館」2日目は「高崎観音」を訪ねました。宿泊先の安中市「磯部温泉」では、参加者の高橋周孝さん（41E 元いすゞ勤務）による講演と、平山一政さん（30E スチーミング調理技術研究会）による「認知症予防と健康生活のため」の柑橘類の50℃洗いと低温スチーミング（蒸し）についてのレクチャーを実施しました。



「高崎観音 太鼓橋」



「小田原城」

2019年の参加者

若杉實生 29E 平山一政 30E 高橋憲一 30E
井上克明 31E 本田稔基 31E 藤沢 孝 35E
小名川征生 35E 三重野敏行 38E
永沢利夫 39E 高橋周孝 41E 峰尾幸一 41E
竹中重信 45E 向田浩澄 54E

会長 若杉實生 記事 竹中重信

2020年の計画について

9月初旬頃に、小田原の富士フィルム工場、館林近郊板倉町の雷電神社本宮、宇都宮の大谷石資料館のいずれかを候補に、周辺見学を予定しています。詳細は、6月中旬を目処に案内いたします。

第2回

電通／電子科親睦会「Rの会」開催

令和元年11月30日（土）第2回目電通・電子科親睦会「Rの会」を昨年と同じ新宿ワシントンホテル新館で開催しました。第2回目は12名の方が参加、高瀬様の開会のあいさつ、荒川



様の乾杯の後、食べながら、飲みながらの自己紹介、近況報告美味しい食事と、お酒ですぐに時間は過ぎお開きの時間となりました。記念撮影のあと新宿西口で2次会。楽しい1日になりました。

御出席の皆様有難うございました。今回、参加できなかった皆様、次回宜しくお願い致します。

参加者：

33R 高瀬拓士 33R 田原法明 34R 大野 悟
35R 須賀昭典 36R 河野典勝 36R 高橋敬一
37R 荒川英敏 38R 友永菊太郎 39R 岐部寿則
41R 安部明信 53R 久保田学 53R 宮本新吾

記：安部明信（41R）

東京豊工会ホームページ紹介

東京豊工会ホームページの担当が替わりました！



東京豊工会 HP トップ画面

HPを担当している54E向田（ムカイダ）です。令和元年から役員の末席に加えて頂きました。来年還暦ですが役員会の中では若造です。バイタリティ溢れる先輩たちに囲まれ何とかやっています。

さて会員の皆様にはホームページを通じて、

- ★東京豊工会や母校関連のニュースやお知らせ
 - ★豊工会本部、支部関連のニュース
 - ★皆様の近況や独自の活動の様子等々を逐次掲載しております。そして、
 - ★住所変更や連絡先の変更届け
 - ★東京豊工会へのご意見・ご要望等もトップ画面から承ります。
- 今後も「東京豊工会 HP」を、是非ご活用下さい。

ホームページの閲覧はインターネットで「東京豊工会」と入力して検索

私の経歴紹介

前編・大分工業高校入学から大学入学まで

峰尾幸一さん

(41E・元日本揮発油勤務)

略歴

- 1966年3月(S41)：大分工業高校電気科卒
- 1971年3月(S46)：山口大学工学部資源工学科卒業
- 1971年4月(S46)：日本揮発油株式会社(現、日揮ホールディング)入社
- 1972年～1979年：国内石油会社向け新規PJ、定期補修工事に従事
- 1979年～1980年：カタール向けNGL建設PJで初めて海外駐在。
- 1982年～1988年：クウェート向け製油所建設工事で海外駐在
- 1988年～1989年：クウェート向けオフガス冷凍設備PJで初めての海外現場責任者
- 1990年～2010年：台湾、アルジェリア、マレーシア、インドネシア等のPJで現場責任者を歴任
- 2011年～2015年：横浜本社で種々PJの建設工事見積業務を担当
- 2015年～2016年：韓国サムソン重工コジェ造船所でマレーシアペトロナス社向けFLNGPJで駐在
- 2017年7月～9月：バーレーン、バナガス社向けガスPJでマナマ駐在
- 2017年9月末日：日揮を退職(在職46年半)、現在趣味としてゴルフ、クラシックギター、カラオケを實踐中

1. 大分工業高校から大学受験

北杵築の大片平と言うド田舎育ちである。小さいころから母親に「あんたは大分工業、あんたは大分工業」と言われ続けていたので、自分は「高校は大分工業」と何の躊躇もなく受験し入学した。入学当初3ヶ月は早朝4:00に起床、4:30のまだ暗いうちに家を出て、杵築駅まで約6キロを歩き、朝一の汽車で汽車通学していた。寝る時間もないほどの、余りのきつさに音を上げて自宅からの通学を諦め、豊岡のおばさんの家に下宿させてもらい、卒業まで豊岡から汽車通学させてもらった。大片平の家に比

べ起床時間が2時間遅くなったので通学がずいぶん楽になっていた。

2年の初め頃に大学進学を目指すことになった。昼間は専門の勉強を、下宿に帰ると夜中過ぎまで受験勉強をと、かなりきつい高校生活であった。その程度の受験勉強では国立大学に現役で受かるほど現実には甘くはない、浪人することになった。家庭がそれほど裕福ではなかったので私立はダメ、国立ならOK、但し浪人は一浪のみと言う条件だった。案の定一浪することになった。一浪後の受験に失敗した時は、親父が大工(だいく)をしていたので、弟子入りして大工になる覚悟は出来ていた。

2. 浪人生活から大学入学

広島の実数学館で一浪生活を送った。一期校の受験目標は広島大学工学部電気工学科、二期校は山口大学工学部電気工学科を目指した。目標は高ければ良いと言う訳にはいかない。受験志望校を決める時期になって、予備校の先生から「峰尾君、1期校は広島大学電気工学科はやめて、水畜産学部食品工業化学の受験を勧めたい」との話があった。今考えると自分の力もわきまえずに志望していたようである。

結果的には、1期校、広島大学水畜産学部食品工業化学に合格、2期校は山口大学工学部の第二志望の資源工学科に合格と言う結果となった。どちらに入学するか大いに迷ったが、出身が電気科だったので工学系の山口大学工学部資源工学科(以前は鉱山学科)を選び入学することになった。

(次号では社会人時代を紹介予定)



Pearl GTL 現場写真(2010年8月)



2017年8月バーレーンのゴルフ場にて

昭和40年 機械科卒・中村君の追悼有志の会に出席して

村谷憲一さん (40M)

我々40M卒業組は絆が固い。毎年一度は日本のどこかで同級会を開催し、再会を楽しんでいる。これも永年、同級会のまとめ役を買って出た中村君の功績である。その中村君が逝去したので有志で「故中村君・追悼・有志の集い」をやろうと意見が出、

2019年10月29日に別府のホテルニューツルタで参加者は18人(同級生の奥様も含め)で実施した。昭和40年3月に私たちは母校の大分工業を卒業し、これからの自分の人生を切り開く為に日本の各地へ旅立っていった。高度成長の中、今で言う企業戦士

(次ページへ)

となり一心不乱に働いた結果、自分の生活の場所が出来、自分を振り返る心の余裕が出来た頃、別府で土建会社を経営している中村君が全国に散らばっている同級会にここで同級会をやろうと提案、卒業以来36年ぶりに初めて別府のニューツルタに集まった。学校時代の恩師にも参加して頂き第一回目の同級会を開催した。在学中の中村君は多少やんちゃな部分があったが責任感が強く、リーダーシップが感じられたが、社会に出てその能力が一段と磨かれていた。会終了後満場一致で中村君を40Mの同級会長に任命し、その後も別府で数回開催した。2009年の同級会の席上で中村君から、折角同級生が全国に散らばっているのだからこれからは毎年日本の各地で同級会をやろうとの提案有り、第1回目は私と栗原君が幹事となり翌年、横浜で開催し、中華街の順海閣で中華料理を堪能し皆で盛り上がった。その後も幹事を変え、沖縄、大阪、湯布院、岩国、姫島、犬山、小倉で開催した。小倉での同級会が



中村君の参加した最後の同級会になった。中村君を失って翌年の同級会の開催を見送るか否かの議論を皆で話し合った結果、有志が集り別府で中村君の「故中村君・追悼・有志の集い」をやろうとの話がまとまり、小倉の高津君と榎本君が中心になり別府のホテルニューツルタで開催した。中村君の人望も有り同級生と奥様方合わせ18名参加、賑やかなことが好きな中村君のため追悼・忍ぶ会では、賑やかな雰囲気の中で行なわれ参加者と故人との出会いやエピソード等で花が咲いた。「故中村君・追悼・有志の集い」の会は中村信子夫人のお礼の言葉で閉めた。翌日は皆で中村君の墓に参り、墓前でこれからも同級会を実施し絆を深める事と、来年の同級会の開催場所を奈良と決めた事を報告した。



私の人生回想

土木の道一筋

大石 潔さん (30C)

お陰様で今年、元気な日々の中で84歳を迎えました。

大分工業高校「土木科」を卒業して、幾十年になるのか、直ぐには思い出せません、それ程の年月が過ぎたこととなります。更に嬉しいことに家族共々元気です。土木科卒業と同時に4年先輩のK兄の助言と支援で当時の建設省大分工事事務所へ試験採用されました。K先輩は学力優秀な方で懇切なアドバイスを頂きました、小生の今日あるのも先輩の御蔭だと感謝しています。

振り返りますと、当時の高校学習内容は、土木工学全般で「測量・設計製図・等」の社会の第一線で、即役立つ技術者が求められていたように思われます。このことを証明する意味からも、当時大分市役所の現役の土木部長さんに、仕事に生かされる、生の授業が毎日受けられた事を懐かしく思い出されます。二・三年生の時に測量の「小野先生」の熱い指導を受けて難関の「測量士試験」に合格し、特に実家の親兄弟に喜ばれ、褒められた事が今でも心に鮮明に残っています。

大分工業高校は大分交通の路面電車の春木川停留所から大分市春日浦停留所迄の通学でした。当時の別府方面の土木科同級生は大野・岡田・上田・成迫君だったと懐かしく思い出されます。卒業後は何処に就職するか、これは大きな課題でした。土木科の先生方の指導助言と、親身な先輩諸兄にも相談しご指導を頂きながら、当時の建設省大分工事事務所に

勤務中の土木科の先輩のアドバイスと紹介を頂き「試し採用」の形で、公務員として働くことになりました。それから、年月が経つにつれて戦後の時代が落ち



着き始め国家公務員（初級・中級・上級）採用試験が行われるようになり今日に至っています。

振り返ると、私は私なりに頑張り、充実した土木技術者としての人生を送れたと自賛、家族をはじめ、かつての上司・同僚に感謝しています。静かに思うと、建設省に採用された当時は、本校の土木科卒業の諸先輩方々に叱られながらも、兄貴的な温かい指導を頂き、大分川・大野川等の河川流量改定（洪水時の流下水量を増やす）のための川幅拡張・堤防補強嵩上げ計画策定のための諸調査、別府湾沿いの国道10号線等自動車交通量の調査等に加わり、本校の土木科先輩の熱い指導を受けた事が懐かしく思い出されます。

その後、更に技術力向上を心に誓い土木科の卒業先輩を頼り上京して建設省土木研究所橋梁研究室の勤務をしながら、志を高く某大学理工学部（2部）土木工学科で学びました。当時の建設省も人事異動は激しく、関東地方の一都四県を家族と共に転々と

して、我が子男児三人は父親の転勤に合わせ、長男は千葉市、次男は大宮市、三男は藤沢市で生まれ、出生地が全部異なります。特に外部機関への出向(千葉市役所・石油公団)は勉強になりました。

五十歳半ばで後進に道を譲る形で退職をしました。お陰様で業務に必要な法定資格を「四業種」保

有しています。このことから今も某コンサルタントで高齢者勤務をさせて頂いていることが有難いことで感謝の日々です。教職の諸先生方、本学の関係者、並びに卒業生の皆様方のご健勝をお祈りしながら筆を置きます。

近況：ふるさと便り

別府の生活

沢崎靖士さん (38K)



別府での生活も早6年が過ぎました。前半は本当に楽しい日々でした。

わざわざ別府まで訪ねてくれる人も多く、犬たちも元気で別府はもちろん近隣を様々に歩きまわりました。一日10,000歩以上の散歩が日課で海、川、山、そして温泉、別府の自然の豊かさに改めて気づきました。ネオン街もいろいろと歩き回りました。総じて横浜よりかなり低予算でOKです。

生まれ育った北浜は、今は昔の面影を留めず、昼間の寂しさに時の流れを感じます。今は毎日のように海辺を歩きます。川沿いの細道を歩きます。自然の様子は毎年変化することに気づきました。水辺の鳥・魚・花、毎年様子が変わります。のんびり歩き回っている事で気づいたのでしょう。

我が家の庭も同じです。今8種類の花が咲いています。不思議なことに今この時、昨年植えたミニトマトが花をつけ赤い実をみのらせ毎日食卓を彩ります。毎年ミニトマト植えていますがこんなことは初

めてです。

なつかしいこと(江戸前の寿司とウナギ、千葉の目ざしとつみれ)(県人会、豊後うめ一会その他色々)そして一番は東京豊工会、中華街の新年会。広尾の東京豊工会クラブの幹事会、続いて熱海パサニアホテルでの幹事会、以来本当に本当に本当に沢山の方々にお世話になりました。楽しかった思い出を有難うございます。

自分も年を取ってきますと(現役を離れると)世の中に楽しいことの案外と少ない事に気づきました。楽しい東京豊工会が永く永く続いていきますよう心より祈っています。

現在は家内と優(甲斐犬-推定17歳)と相変わらず散歩の毎日です。一日5,000歩以上に目標が変わりました。この一年は中須賀本町自治会の組長、もう直ぐ終わります。現況の日々はユーチューブ、囲碁ゲーム、散歩、時々いろんな人に手当(痛い痛い飛んでいけ)たまには兄貴と一杯やること。「古戦場じじいと犬と残り梅」お粗末でした。

住んでいる場所は昔、大友と黒田との合戦があった石垣原合戦場近くです。

私の仕事

大田区役所 建築職

町田 潔さん (AH9)

平成9年建築科卒の町田です。卒業後は地方自治体の「大田区」で「建築職」として勤めています。

ところで、皆さんのイメージする「役所の仕事」はどのようなものが思いつきますか？

基本的には、住民票や印鑑証明の手続き、住民税、固定資産税の支払いに関する事などが思いつきますよね。

今、書いたものは、いわゆる「事務系」の仕事です。

一方、「役所の仕事」は「技術系」の仕事も当然あります。ただ、その仕事は何があるのかよくわからないのが本音だと思います。今回は簡単に「技術系」の仕事紹介(主に建築系)をします。

一番身近なところでは、公立学校では夏休みに床の改修などの工事を行っていると思います。このような工事は、職員が設計、積算し施工業者に発注する。そして、受注した施工業者が適切に工事を行っているかを監理します。

次に、マンションなどの新築工事を行う際、仮囲

いに建築確認済の掲示があるのを見かけたことがあると思います。この建築確認の制度、以前は自治体のみ出来ましたが、今では民間の確認検査会社がほとんど行っています。よって現在の自治体は建築確認と合わせ、民間の確認検査会社を指導する立場でもあります。また、建築基準法に違反している建物に対し、改善の指導も行います。

このほか、一定規模以上の土地の切土、盛土等の行為の計画の際に規制をかけ、許可をする、用途地域を指定する、民間の行う再開発事業等を支援するなど多岐にわたります。

私も大田区に入庁して「役所って色んな事をやっている」と知りました。

もし興味がありましたら、ご自身がお住いの地域の自治体に問い合わせてください。

色々な発見があるかもしれません。

【広告】 広告のご掲載有り難うございます。情報を発信し、活用してニーズを満たす。

東京豊工会

会 長 岐部 寿則 (昭39 電子)

幹事長兼副会長	守 田 晶 一 (昭42 建築)	副 会 長	竹 中 重 信 (昭45 電気)
副幹事長	村 谷 憲 一 (昭40 機械)	副 会 長	安 部 明 信 (昭41 電子)
副幹事長	向 田 浩 澄 (昭54 電気)	副 会 長	安 藤 寅 生 (昭39 土木)
会計兼副会長	石 原 満 喜 一 (昭38 化学)	副 会 長	山 村 浩 (昭37 定電気)
会計監査	森 崎 重 喜 (昭34 化学)	顧 問	藤 沢 孝 (昭35 電気)
会計監査	久保田 学 (昭53 電子)	顧 問	利 光 憲 士 (昭36 土木)
副 会 長	岡 地 祐 司 (昭46 機械)	顧 問	三 重 野 敏 行 (昭38 電気)

大分工業卒業のみなさまの会費納入により活動がささえられています。よろしくご協力をお願いします。

一般社団法人 大分県立大分工業高等学校同窓会 (豊工会)

〒 870-0948 大分市芳河原台 12 番 1 号

会 長	41 M	赤 嶺	昭
副 会 長	41 M	園 田	重 信
〃	36 E	高 木	洋
〃	37 R	川 邊	正 俊
〃	45 C	奈 須	宏 二
〃	45 K	釘 宮	正 昭
〃	51 A	利 根	三喜生
専務理事	54 C	小 笹	修 広
副専務理事	52 E	廣 川	収 造
会計理事	51 A	伊 藤	啓 記
監 事	41 A	豊 島	範 幸
〃	47 E	仲 摩	時 夫

東京・大分高友会

県内各高校の同窓会活動を
活発にし大きな輪を作ろう

相談役 守 田 晶 一 (42A)

TEL・FAX 049-243-5640
E-mail morixmori@tbz.t-com.ne.jp

豊工会員のたまり場

こつこつ庵

097-537-8888
大分合同新聞社 裏側

(31E 関東会)

横浜中華街・広東料理

順 海 閣

本館 横浜市中区山下町 147 電話 045-681-1324

豊工会員 歓迎

<http://www.junkaikaku.co.jp>

電通・電子科の親睦会

「Rの会」

電子

新しく発足致しました、気軽にご参加下さい。

事務局 安部 明信 (昭41年電子)

〒 243-0003 神奈川県厚木市寿町 2-2-6-405
Email abechic4191@yahoo.co.jp

東京豊工会電気科有志の会

「豊工雷会」会員募集

会 長 若杉實生 (29E)
副会長 平山一政 (30E) 三重野敏行 (38E)
幹 事 井上克明 (31E) 藤沢 孝 (35E)
向田浩澄 (54E) 高橋周孝 (41E)
竹中重信 (45E)

申し込み事務局 竹中重信(45E) 迄

〒 285-0831 佐倉市梁井野5-58-3

TEL:043-462-5330 Email:shrs-t@catv296.ne.jp

東京豊工会・機械科幹事

副幹事長	村谷 憲一 (S40)
副 会 長	岡地 祐司 (S46)
幹 事	萩尾 征雄 (S34)
幹 事	此本 安伸 (S35)
幹 事	若杉 眞成 (S35)
幹 事	引田 忠義 (S36)
幹 事	河野 憲一 (S36)
幹 事	山崎 弘幸 (S39)
幹 事	安部 俊雄 (S39)
幹 事	安部 秋弘 (S40)

漏電で困ったら一声を！
本田電気管理事務所

本田 稔基 (31E)

〒343-0806 埼玉県越谷市宮本町 5-7
 電話 048-962-6387
 携帯電話 090-3137-9220

東京お化けの会

楽しい日々を目指す我らの会

採鉱冶金科・冶金科・工業化学科・化学工学科

会長 川住哲美 (33K) 連絡先：TEL048-861-8837
 池辺庸夫 (28K)・有吉修身 (32K)・森崎重喜 (34K)
 岡崎成美 (35K)・原田貞男 (36K)・小山俊和 (37K)
 山村則義 (38K)・岩田雅彦 (38K)

リフォームから新築まで

株式会社 岡地 建 工 社

リフォーム新築をお考えの方、是非ご相談下さい

一級建築士 取締役 岡地 祐司 (46M)

〒221-0005 横浜市神奈川区松見町1-7-3 TEL 045-421-2544 FAX 045-421-2545

東京豊工会

30E クラス会

毘沙門会

土木科卒の皆様方の親睦会

会 長 綿貫元恵 (37C)
 顧 問 大石 潔 (30C)
 事務局 安藤寅生 (39C)
 事務局 山下藤則 (39C)

合同会社 O T S

電気通信工事 (ケーブルTV)

執行代表 岐部壽則 (S39R)

〒244-0804 横浜市戸塚区前田町 1254-10

TEL 045-392-5712

豊工会福岡支部役員

顧 問 佐藤元一 (33R)
 佐藤忠男 (41A) 大塚義憲 (41R)
 支 部 長 大末精一 (40M)
 副支部長 黒崎健一 (43K)
 会 計 村上 博 (47A)
 事務局長 山崎龍二 (46K)
 理 事 岑 定 (41K) 牧野俊二 (43C) 岐津 勝 (43A)
 藤川光廣 (45M) 足立俊美 (49C) 塩月淳一 (49C)
 渡邊智晃 (50E) 後藤清正 (53C) 佐藤誠二 (H5A)
 会計幹事 渡會哲夫 (46E) 沓掛武志 (63R)

福岡県豊工会北九州支部

支 部 長	山崎憲次郎	S42	電子
副支部長	阿部 一生	S33	土木
副支部長	首藤 道泰	S35	建築
副支部長	山崎富士夫	S47	化学
副支部長	榎 正寿	S56	機械
副支部長	高柳 俊治	S62	電子
理 事	大久保賢一	S47	化学
会 計 幹 事	新山 政夫	S34	機械
会 計 幹 事	江藤 守	S39	電気
懇親会幹事	川野ひさを	S40	化学

広告の募集

年一回発行の東京豊工会 会誌

企業の紹介 趣味のサークル 掲載をお待ちしています

1 枠 縦5cm×横 9cm 10,000円
 2 枠 縦5cm×横 18.7cm 20,000円

連絡先 東京豊工会 副会長 広告担当 **山村 浩** (37TE)
 TEL・Fax 046-253-6662

会計監査 退任に当たって

本田稔基さん (31E)

学校を卒業してから東京に出てきて会社の近くに大先輩の大森幹事長（故人、元校長 山岡先生と同期）がいたことから、東京豊工会と付き合いことになりました。しかし、同期に原田君（故人）がいて彼が活発に動いてくれたことからもっぱら裏方だけ。ところが、時間とともに事情が変わり、あちこちに引っ張り出されることになりました。そして最後の役が会計監査ということでした。

やってみてわかったことは、経理の帳簿を見るわけですが、皆さん技術屋だな、ということでした。小生はもちろんです、経理にはあまり詳しくなく、現金の出納から始まり記帳に集計まであるわけですから目に見えない苦勞をしているようです。非常にありがたかったのは皆さん正直で、所謂 裏側を見せられる事は全くなかったということです。

直接監査とは関係ないのですが、全体を眺めていると、若い人の入会が少なく高齢化が顕著であり、先行きが心配されるということです。寄付金の制度は当面の収支には大いに貢献しているのですが、会員の減少に対しては対策にはなりません。何か対策を考えたいところです。



会計監査 就任挨拶

森崎重喜さん (34K)



63歳で都立大を定年退職後、私大、高専で7年、70歳で定職を退きました。それよりも、ず～と前、50歳代で東京豊工会（副会長、幹事、会長、顧問、お化け会・釣りクラブの世話役等）に関わってきました。そして、77歳喜寿でお役御免となりました。ところがである。傘寿を迎える歳に会計監査を拝命することになり、会員の皆様のご支援ご協力を得て職責を全うすることにしました。よろしくお願い申し上げます。

母校貢献活動

2019年6月三度目の出前授業講話に行ってきました

定時制建設科卒 鷺見元吾 (36TA)

「平成最後の……」「令和最初の……」このような言葉が飛び交う時、「豊工会発足110周年記念式典・祝賀会」が2019年6月22日に「ホテル日航大分オアシスタワー」にて行われ、参加のため帰郷しました。

この機会に母校から「定時制の生徒と保護者」に講話との依頼があり6月21日18時より1時間の講話を行ってきました。大工定時制の卒業生として、「定時制在校生に向けて、定時制で学ぶことの大切さについて」講話を通して、生徒の進路に向けての幅を広げる機会にな



って欲しいとの要望で、今までの体験や社会人としての心構えなどを話させていただきました。

現在の定時制課程は、電気科、機械科の2課程のみで、建設科は有りません。少々残念でもありました。今回は講師2名で、36年電気科卒の高木洋さん（現豊工会副会長）と私でした。

私の講話の要点は以下のとおりとしました。

定時制での4年間、学校の勉強だけでなく、昼間いろいろな仕事の経験の積み重ねや人間関係を築いたことで、同期に入社した同じ新卒よりも実践・経験が有利になる筈だと話しました。例えば、新人だとしりごみしがちな電話の受け答えをするが、誰にでも挨拶出来るなどなどが大切。学校で使用した教科書は、その時々先生のアドバイスや、自分の気づきの書き込みが有るものであり、自分だけの一生の宝です。身近に保管して人生の同伴者に成ってもらおう！！と話しを結びました。

講話の前に、生徒、保護者、教職員の皆様と一緒に給食を頂きました。60年を経た私ですが、無心で給食をかきこみました。若かったころに戻った気持でした。



給食時のスナップ

会員電子メールインタビュー

会員の方に、出身地や高校での思い出、

近況について電子メールでインタビューしました。



インタビュー内容

①出身中学校時の市長村名は ②過ごした町の思い出 町の自慢 ③高校時代の思い出を一言 ④今勤めている会社名と職位は(勤めていない方は退職時の会社名を) ⑤PRするものを一言 ⑥どんな仕事をしていますか(されていきましたか) ⑦いまお住まいの町はどこですか ⑧町の自慢は何ですか ⑨今取り組んでいることはなんですか 仕事でも趣味でも何でも結構です ⑩あなたの信条は何ですか ⑪東京豊工会へコメントを一言 ⑫Eメールアドレス



梅木 尊則 さん
昭和45年電気科卒 68歳
元 NEC 勤務

- ① 玖珠郡九重町
- ② 当時は無かったが、今では日本一(標高777m、川床からの高さ173m、長さ390m)の「九重夢大吊橋」が有ります。帰省時に立ち寄ります。
- ③ 部活動は「計算尺部」に入っていて、大会で長崎まで何度か行きました。
- ④ (株)大京アステージ 主任
- ⑤ マンションの管理会社で、管理戸数はトップ(グループNo.1)です。お住いのマンションで、管理会社にお悩み事が有りましたらお気軽にご連絡下さい。
- ⑥ マンションを巡回して、管理員(管理人)の業務支援を行っています。
- ⑦ 八王子市長沼町
- ⑧ 1月の「どんど焼き」、8月の「夏祭り」等、昔からの伝統(行事)が受け継がれていて、自然に恵まれた住みやすい町です。
- ⑨ 体調管理
- ⑩ 諦めない
- ⑪ 執行部の方々は大変なご苦労かと思いますが、今後とも情報発信含めて宜しくお願いします。
- ⑫ umeki@mui.biglobe.ne.jp

令和2年度 東京豊工会年会費・活動賛助金納入のお願い



東京豊工会 会員各位

東京豊工会の活動に対しましては、平素より多大のご支援、ご協力を賜り心から厚く御礼を申し上げます。

会も4月から新年度となり、年会費並びに活動賛助金を会員の皆様にご負担いただき、会の円滑な活動を進めて参りたいと考えています。つきましては、令和2年度の年会費・活動賛助金につきまして、同封の振込用紙によりご入金賜ります様、よろしくお願い申し上げます。

【追伸】 昨年4月からゆうちょ銀行での振込手数料がアップしました。(そのうえ10月からの消費税UP)

窓口では203円、ATM利用で152円となり貴重な皆様方のご協力金が手元に少なく届きます。(昨年実績では7千円ロス) 振り込み時には、余分なお手数をお掛けしますが、ATMを利用されますようお願い致します。

尚、ご不審な点等がございましたら、下記の会計担当まで、ご連絡くださいますよう御願ひ致します。

令和2年5月吉日

東京豊工会会長 岐部寿則 (39R) 会計担当・石原満喜一 (38K)

住所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺3-9-3

TEL&FAX 044-952-3790

【会誌送付について説明】

会誌の送付につきましては以下のルールで送付しています。

1. 73歳以下、会員全員
2. 74歳以上、この3年間に会費納入があった方

従いまして、74歳以上の方で3年間会費未納としている方には、会誌をお届けしていません。友人において、会誌が届かないと言う方がいましたら、会計担当へ連絡するようお願いください。また、会費を納めていない方がいましたら、このルールをPRいただくようお願いいたします。【東京豊工会】

令和元年度 会費納入者・賛助金提供者リスト(敬称略) H31.4.1~R2.3.31

口数は賛助金口数を表す(1000円/1口)

卒年	氏名	口数	卒年	氏名	口数	卒年	氏名	口数	卒年	氏名	口数	卒年	氏名	口数	卒年	氏名	口数
建築科：21名			C39 山下 藤則	E35 後藤 明治	E43 河野 公生	機械科：54名			M35 吉本 眞一	R31 池永 高司							
A18 笠木 寛	C45 野尻 俊雄	E35 藤沢 孝	E45 梅木 尊則	M27 今吉 周一	M36 久々宮洋典	R33 高瀬 拓士	3										
A26 谷脇 福穂	C47 蠣原 実	E35 堀江 準司	E45 野上 和生	M28 北山 博宣	M36 河野 憲一	R34 大野 悟	1										
A32 山本 邦彦	電気科：77名		E35 櫻井 広志	E45 竹中 重信	M28 阿南 宰史	M37 甲斐 秀人	R34 椎原 義昭	1									
A33 高橋 友治	E17 柴家 茂	E35 河津 邦次	E45 板井 善一	M28 廣瀬 彰夫	M38 池辺 貞広	R35 和田 文雄											
A37 後藤 孝保	E23 渡邊 通生	E35 土田 恭愛	E46 岡崎賢太郎	M29 岩下 正次	M38 鈴秋 克介	R35 須賀 昭典	1										
A38 篠田 正弘	E29 工藤 政文	E35 横溝 雄三	E47 平田 裕次	M30 岩尾 昭人	M39 江戸 重和	R36 是松 義行	2										
A38 森山龍三郎	E29 若杉 實生	E36 藤澤 香	E47 竹下 隆三	M31 麻生 元治	M39 松尾多見也	R36 伊東 俊幸	1										
A39 大久保 昂	E29 中原 敏行	E36 麻生 茂	E48 梶原 和利	M32 二宮 兼重	M40 村谷 憲一	R36 中村 和子	1										
A40 本田 幸一	E29 足立 五男	E36 陶山 洋	E51 竹下 信行	M32 衛藤 敬光	M40 榊 健二	R37 釘宮 節男	3										
A40 佐藤 秀美	E29 上田 靖雄	E37 阿部 義信	E53 松下 一司	M32 石川 勝一	M41 三重野高視	R37 山本 英準	1										
A42 守田 晶一	E30 高橋 憲一	E37 秋吉 隆美	E54 向田 浩澄	M33 阿部 政信	M41 河野 要人	R37 後藤 真美											
A43 白坂 哲治	E30 平山 一政	E37 佐々木眞一	E55 梅木 浩朗	M33 近田 修	M41 増尾 正則	R37 原田 克正	1										
A43 長木 正次	E31 小野 敏	E38 三重野敏行	E62 高野 正将	M33 荒金 敏夫	M45 炭本 辰二	R39 岐部 寿則	9										
A44 平山 則男	E31 森元 深	E38 山口 憲治	TE34 後藤 全正	M33 後藤 有三	M55 沼田 真清	R39 幸 勝宏	1										
A44 二宮 亨徳	E31 井上 克明	E38 田吹 允幸	TE37 山村 浩	M33 柴藤 数年	M46 岡地 祐司	R41 宮崎 忠	2										
A62 池永 誠司	E31 本田 稔基	E38 平井 敏雄	TE37 元永 詔八	M33 足立 元	M47 手島 敏夫	R41 有田 哲夫											
AH9 町田 潔	E31 熊谷 覚志	E38 河野 行弘	採冶・化学科：14名		M33 和田 治雄	M48 小林 博美	R41 安部 明信	1									
AH31 塩田ヒロト	E31 栗林 孜	E38 三重 精治	K27 中野 英俊	M33 橋本 和己	MH07 匹田 直	R43 伊東 俊治	1										
AH31 田原 匠	E31 江坂頭二郎	E38 橋本 達夫	K28 池辺 庸夫	M34 原田 廣	TM37 秦 範男	R45 牧 多加志											
AH31 岡田 陸斗	E31 高橋 勇	E38 姫野 洋治	K31 有田 晃	M34 田代 久人	TM38 松下 威	R46 森 安信											
TA36 鷺見 元吾	E31 小野 宗男	E38 森田 雅巳	K32 有吉 修身	M34 矢野 正義	TM42 麻生 倫典	R50 藤尾 浩三	1										
土木科：12名			E38 秋吉 寿人	K33 川住 哲美	TM43 高倉 岳男	R52 土師 康孝	1										
C30 大石 潔	E33 西村 幸男	E39 永沢 利夫	K34 小倉 晃一	M34 濱田 一男	電通・電子科：31名												
C34 染谷 武雄	E34 安部駿太郎	E40 木村 潤一	K36 森崎 重喜	M35 加川 巖之	R28 佐藤 信之	R53 久保田 学	2										
C36 房前 紀義	E34 川俣 忠紀	E40 岩見 正明	K36 原田 貞男	M35 河合 孝一	R28 姫野 富雄	R55 宮本 新吾	1										
C36 利光 憲士	E34 田村好史郎	E41 姫野 文雄	K37 三浦 清宏	M35 若杉 眞成	R29 鎌石英太郎	R55 佐藤 俊彦	1										
C36 嶺 精次	E34 工藤 素弘	E41 高橋 周孝	K37 河本 司朗	M35 清水 純一	R31 小手川和洋	RH07 岩本 仁	2										
C37 綿貫 元恵	E34 達見 潔	E41 上田 和敬	K38 石原満喜一	M35 倉掛 敏行	会費納入者： 209名												
C38 吉良 幸一	E35 小手川武彦	E41 峯尾 幸一	K39 広瀬 貞夫	M35 井田 庸雄	賛助金提供者： 135名												
C38 後藤日出市	E35 河野 幸一	E43 間野 健	K42 塚本 紀幸	M35 東 泉													
C39 安藤 寅生	E35 安波 雅朗	E43 平野 文明	K46 渡邊 俊二	M35 片山 健司													

鷺見元吾さん（36TA）の神奈川大分県人会での活動

大友宗麟を「NHK大河ドラマ」への支援活動

1961年定時制建設科卒業の鷺見元吾さん（36TA）は、神奈川大分県人会役員で故郷の「NPO法人 大友氏顕彰会」が行っている「大友宗麟公をNHK大河ドラマへ」の活動支援を行っています。

大友氏は「鎌倉時代から豊後の守護職を務める名門」で戦国時代から安土桃山時代に南九州の島津氏と北九州東部を平定した2大大名で400年の歴史を持つ。大友宗麟は1530年大友氏20代当主大友義鑑の嫡男として豊後国府に生まれ、21代当主となって戦国時代に九州の北東部を平定、貿易で経済や文化拡大に活躍、ポルトガルのフランシスコ・ザビエルと交流した「キリシタン大名」として知られている。大友氏の初代・能義（よしなお）公の館は古都鎌倉の鶴岡八幡宮近くに有ったとされ、今も「大友稲荷」と呼ばれる小さなほこらが有ります。大友宗麟に関しての仔細はインターネットで「大友宗麟」を引いて下さい。さまざまに楽しく、詳しく知ることが出来ます。

「NPO法人 大友氏顕彰会」では、大分で大友氏に係わる様々な顕彰活動を行っています。会費3千

円で会員募集もしています。（連絡先：理事長・牧達夫さん 090-5386-7318）

【顕彰：てがらや徳などを明らかに表わすこと】

また大分駅から徒歩15分の顕徳町に「南蛮BVNGO交流館」が有り、シアターなどで「豊後王・大友宗麟」を紹介しています。帰郷の際にはお立ち寄りください。

ちなみにNHK会長の前田輝信氏（74歳）は、東大法学部卒・大分県出身（元 みずほファイナンシャルグループ会長）で大河ドラマ化が期待出来ると関係者は言っています。

鷺見元吾さんは、平成28年に大分県と大分合同新聞が選出する「豊の国かほす特命大使」に任命されました。全国約200人の特命大使の一員として故郷大分の発展と魅力発信の為、様々な活動に取り組みられています。

記事：東京豊工会 顧問 三重野敏行 38E
資料提供 鷺見元吾さん、大分合同新聞記事、
文献資料：インターネットから



大友宗麟公像(大分市 JR大分駅前)



大友氏 府内南蛮文化コース



大分市「南蛮BVNGO交流館」



戦国初期



鎌倉に有るほこら「大友稲荷」前の鷺見さん（右側）



豊洲市場見学会を行いました

東京豊工会の行事として、令和元年9月20日（金）に総勢17名の参加で楽しい見学会と隅田川クルーズ・お寿司食べ放題を行いました。新しい豊洲市場は専門のガイドさん付で約1時間にわたり整備された市場や寿司屋街などを見学、外人の見学者も多く新鮮な賑わいを感じました。その後は運河から船で隅田川を北上、オリンピック施設や林立するビル群等発展する都心の風景を船上から満喫し、最後は浜町船着場で下船、両国の寿司店「築地日本海」で遅

すぎた昼食を寿司食べ放題で満腹し3時15分に楽しかった会を散会しました。総歩行数約1万歩とかなりの強行工程でしたが、皆さんへこたれることなく最後まで楽しんでおられました。

※今年の会員相互の懇親会は、9月頃東京文京区のオリンピック施設を中心に見学会を計画していましたが、新型コロナウイルス対応のため、残念ながら「中止」とします。次回の総会時にまたご案内を致します。（36C 利光憲士 記）



住所変更時のご連絡のお願い



会員の皆様へお願い。住所変更した場合、お手数でも下記のFAX又はメールアドレスにご連絡下さい。会員住所録は会員同志を結ぶ絆の「会誌」の発送及び総会の案内用として大切なものです。

【住所変更の際の連絡先】 東京豊工会会員名簿担当 副幹事長 村谷憲一（40M）

TEL/FAX 047-457-2450 E-Mail kk.murayhtc_b@gf7.so-net.ne.jp

または「東京豊工会ホームページ」から連絡できます。

編集後記



第49号より編集担当になりました竹中重信（45E）です。前任の三重野敏行さん（38E）は、平成21年より10年間で18回の編集を担当されました。その間、紙面の追加、文字の大型化、カラー印刷化等の様々な工夫を重ねて現在に至り、会員の皆様の絆をつなぐ貴重な情報発信ツールとして、その価値を維持向上させるべく多大な貢献を頂きました。

今後とも試行錯誤ながら、持続可能で皆様に親しまれる会誌を目指して尽力致します。会誌は、会員の皆様から寄せられる情報やニュース、投稿等が紙面の大部分を占めます。引き続き東京豊工会への情報提供や、記事収集へのご理解ご協力を宜しくお願い致します。

東京豊工会会誌担当 副会長（電気科） 竹中重信 〒285-0831 佐倉市染井野 5-58-3

Eメール：shrs-t@catv296.ne.jp 東京豊工会ホームページ：www.hp8.jp/t-hokokai/